

受託語学教室 ドイツ語・イタリア語

主催：目黒区教育委員会

主管：目黒ユネスコ協会

受託ドイツ語初級講座 2021年9月7日10：00～ 毎火曜15回 緑が丘文化会館

講師：イザベル・ゴイ先生

皆さんドイツ語というどのようなイメージをお持ちでしょうか？音楽、古くは医学の分野で幅を利かせた言語でヨーロッパでは主要言語ですが世界的には英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語の様な広がりはありません。ドイツ語圏の人口はドイツ、オーストリア、スイスなど1億1千万人程度です。目黒ユ協では目黒区教育委員会の委託を受けた受託クラスとして2017年11月～2018年3月に初めてドイツ語クラスを開講し、その後は今日まで自主クラスとして継続してきました。この度2回目の受託クラス参加者を募集し、抽選結果20名にて2021年9～12月全15回を開講中で、参加者は音楽、旅行、仕事などで興味をお持ちの方、学生時代に専攻した、また仕事でドイツ語圏に居住したが学び直したい方など、初心者、経験者と千差万別です。コロナ禍でマスク着用、検温、消毒、換気の徹底、ソーシャルディスタンスの確保に細心の

注意を払いながらのスタートとなりました。

講師は当初

からベルリッツのイザベル・ゴイ先生ですが、とてもユーモアがあり頭も感も良く、出来た時にはいつも褒めてくれるので、和気藹々と楽しく、そしてマスク着用による発音練習、物理的な距離の確保といった弊害を乗り越えて熱心に勉強し、先生、参加者同士絆を深めています。

ユネスコの理念の草の根コミュニケーションの場を広げ、美しいドイツ、オペラ、美味しいビール、ソーセージなども楽しむため来年1月からの自主クラスにも引き続き参加いただくことを期待しています。

研修/ドイツ語世話人 小泉 政夫



受託イタリア語初級講座 2021年9月2日13：30～ 毎木曜15回 緑が丘文化会館

講師：シモーナ・マリアーニ先生

シモーナ・マリアーニ先生、沢山の応募者の中から抽選で選ばれた参加者の方々が全員、笑顔で緑が丘文化会館に参集しました。教科書は「OPERA PRIMA1」を使用。DVD、CDを使いながらの楽しい授業です。

シモーナ先生は、現在、イタリア文化会館、ベルリッツ、神田外語大学等の講師を勤め、また、目黒ユネスコ協会とは、受託教室、自主語学教室の講師として10年以上のお付き合いです。おしゃれで、明るく、優しく、おちゃめなところもあります。会話の練習では、距離を保ちながら、前後、左右の方とペアになり、先生の個々へのアドバイスを受けて、和気藹々と和やかな雰囲気です。ほとんどの方が初心者ですが、思っていた



よりずっと楽しい、難しくなってきたとしても頑張りたい、続けていきたいという嬉しいご意見が多く、活気に溢れています。

イタリアは、料理、ファッション、ワイン、美術、建築、遺跡、オペラ等、私たちが身近に感じているもので一杯です。イタリア語を学びながらもっと深く知り、興味が広がっていくことでしょう。このまま、自主語学教室へと継続し、国際交流へ発展していくことを願いながら！

研修/イタリア語世話人 赤尾 泰子



広島市市民局国際平和推進部平和推進課 被爆体験継承担当

芳原様からのお礼状：この度は、平和への願いがこもった折り鶴を送っていただき、誠にありがとうございました。本市では、原爆で亡くなられた多くの方々の悲劇を繰り返さないために、核兵器のない平和な世界の実現に取り組んでいます。コロナ禍にあっても多くの折り鶴をお寄せいただいた皆様のお気持ちに敬意を表するとともに、改めて感謝申し上げます。核兵器廃絶に向けた国際世論が高まっていくことを期待しています。(一部抜粋)

目次

- ・受託語学教室紹介
- ・千羽鶴 /1P
- ・関ブロ研栃木
- ・2000人プロ/2P
- ・TEATIME
- ・世界遺産/3P
- ・お知らせ/4P

すべての人に平和を～多文化共生とSDGsの推進

2021年度 関東ブロックユネスコ活動研究会 in 栃木



ユネスコ加盟70周年記念ロゴマーク

2021年10月2日(土)13:00～ 参加費無料・Zoom開催・目黒ユ協会3名参加

昨年はコロナ禍のために関ブロ研・全国大会共に中止だった。今年も開催が危ぶまれたが、栃木県ユネスコ連絡協議会/主催が、オンライン開催を決断し、会員の期待に応えた。

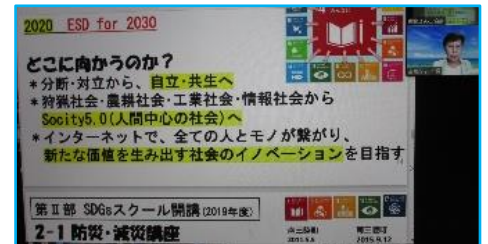
基調講演は「2045年のSDGsに向けて一平和ゲームを考える」と題して、多田幸雄氏((株)双日総合研究所相談役)が、平和について考察を深められた。

都ユ連からの事例発表は、第1分科会「SDGs/ESD ユネスコスクール」と題して、新宿ユネスコ協会の宮崎冴子氏(写真)がSDGs/ESDについて、また玉川大学ユネスコ・クラブの小林亮先生&大学生が国内外の世界遺産スタディツアー等、

熱心な活動内容をそれぞれ報告された。

今回は Zoom 開催のため、質疑応答はなく、各分科会の終了で大会も閉会した。コロナ禍でも出来ることはしたいという挑戦があり、多くの学びを頂いた貴重な研究会だった。

理事 斉藤 眞澄



2000人プロジェクト

「第2回フレスト会議★今平和ではないこと」に参加して

2021年9月23日(水)20:00～21:30 Zoom開催 主催：東京都ユネスコ連絡協議会

参加62名(都ユ連加盟団体+全国各地からの会員/うち目黒ユ協会から3名参加)



今回イベントには初参加である。身近な地域でユネスコについて学び、活動できる仕組みは素晴らしい。都ユ連加盟の団体からの皆さまと、地方から参加された様々な母体の皆様と活発な意見交換ができ、

感謝である。

第1部ではユネスコと歴史、第2部のグループトークでは、5つのテーマ別に分かれて意見交換を行った。私は玉川大学ユネスコ・クラブの学生さんをファシリテーターとし、5名でSDGsの5つのPのうち「People・人間」に参加した。結果、各自が「SDGs目標4・質の高い教育をみんなに」について問題意識があると判明。「今、平和でないこと」＝「全世界のパ

ンデミック下における教育格差の拡大・子ども、若者が平等に教育にアクセスできない現状」を共有。国内では、塾に通えない子どもたち・オンライン授業にアクセスできない大学生などが挙げた。国外ではアフガニスタンの女子教育について意見が出た。各所のデータによると2021年は子ども(小・中・高)の自死が増加。また大学生の学生アルバイト就業減少・就職活動の不安が挙げられている。

具体的な解決策共有には至らなかったが、閉会時の挨拶で、日本ユネスコ協会連盟の佐藤会長が述べられた「ユネスコ憲章前文」の説明に、ヒントを得た。

「平和を人類の知的及び精神的連帯の上に築かなければならない」＝「平和を作るためのユネスコの教育活動」をコロナ禍で実現するには、グローバルな視点を持つ団体とのパートナーシップが必要。

2000人プロジェクトでユネスコ憲章に共感する仲間が増えることを願う。

会員 中村 ひかり

【付記】2000人の意味→東京都のユネスコ会員現在およそ1000人。倍増を期待して2000人。

グローバル：Think globally, act locally

ESD：Education for Sustainable Development (持続可能な開発のための教育)

SDGs：Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)

UNESCO 憲章前文：

戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。(一部抜粋)



ユネスコ世界遺産通信 1・2

2021年7月26日、日本で新たな「世界自然遺産」が登録されました。

対象となったのは、①鹿児島県の奄美大島と徳之島、それに沖縄本島北部と西表島にまたがる計約 43,000 ヘクタールで、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部および西表島」として登録されました。

この地域には、イリオモテヤマネコ、アマミシカワガエルなど貴重な動植物が多く生息し、奄美大島や西表島などにはマングローブの原生林が広がっています。「国際的にも希少な固有種に代表される生物多様性保全上重要な地域である」と、世界遺産の登録基準をクリアしていることが認められたもので、自然遺産としては、屋久島、白神山地、知床、小笠原諸島に続く5件目の登録となりました。

また翌27日には、「世界文化遺産」として、②「北海道・北東北の縄文遺跡群」が登録されました。この遺跡群は、北海道、青森、岩手、秋田の4道県13市町にまたがる、17の遺

跡で構成されます。そこには、日本最大級の縄文集落跡として知られる三内丸山遺跡(青森市/写真)のほか、大規模集

落跡の御所野遺跡(岩手県一戸町)、眼鏡を掛けたような目が特徴的な遮光器土偶が出土した亀ヶ岡石器時代遺跡(青森県つがる市)、四つの環状列石(ストーンサークル)がある伊勢堂岱遺跡(秋田県北秋田市)や集団墓のキウス周堤墓群(北海道千歳市)など、祭祀(さいし)や儀礼に関わる遺跡も含まれ、1万年以上続いた縄文時代の様々な年代の遺跡がみられます。「先史時代の農耕を伴わない定住社会と複雑な精神文化、定住社会の発展段階や環境変化への適応を示している」と評価を得て、登録されました。今回の文化遺産の登録は、2019年の「百舌鳥・古市古墳群」(大阪府)に続き20件目となりました。 広報 鈴木 やよい



「TEA TIME」

パラリンピックのボランティアに参加して①②

① 今年の初めに、LinkedIn からパラリンピックのボランティアに興味があるかどうかを尋ねるメッセージを受け取りました。彼らが私に興味を持った理由の一つは、私がボートの経験があるからでした。私はあまり日本語が上手ではないから、初めは少し迷いました。でも、ボランティアの仕事には上手な日本語は必要ないと言われたので、参加してみることにしました。

ボート競技は東京湾内の海の森エリアで行われます。毎朝、東京ビッグサイト駅からシャトルバスに乗っていききました。私は東京に住んでいてラッキーでした。東京以外に住んでいる人は、東陽町にある宿泊施設に泊まりました。

会場につくと、ボランティアが集まってチームミーティングがありました。ここで重要な説明があり、当日の役割を確認しました。ウォーターチーム内での私の役割は、出入りしたボートの記録を取り、これをレスキューチームに無線で伝える事でした。(はじめは日本語の国の名前を知ることは簡単ではありませんでしたが、無事にできました。) ボランティアの雰囲気、はとて素晴らしく、だれもがとてもフレンドリーで積極的でした。障害があっても選手がどれだけ達成できるかを見ることにとても感激しました。

1週間、毎朝4時に起きなければならなかったのは大変でしたが、世界中から来た選手に会い、色々なバックグラウンドを持ったボランティアに会えて楽しかったです。私も友達を作りました。そして、私を彼らのボートクラブに参加するように誘ってくれました。楽しみにしています。 フレンドシップメンバー Vincent Li



② 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が、1年の延期を経て、今年開催されました。わたしは、主にパラリンピック期間中に、ボランティアとして、選手村で活動していたのですが、選手村には本当にいろんな人がいました。国籍や言葉だけでなく、障害も人それぞれです。金子みすずさんの一節にある「みんなちがって、みんないい」を実感できる、とても貴重な経験でした。そして、ユネスコ日本語教室もこれと同じく貴重な場であることに気づかされました。日本語教室にも、国籍や職業の違う様々な人たちが集まります。誰もが共に学ぶことができます。日本語だけでなく、他の国や人を知ることができ、多様性や共生について考えるきっかけにもなります。国際的なスポーツの祭典とは規模が違いますが、同様に貴重な場である日本語教室を今後も提供し続け、多くの方に利用していただきたいと思います。

日本語教室スタッフ 木下 恵

～新型コロナウイルス感染防止のため、ご了承ください！～

恒例事業の【ユネスコバザー】「目黒ユネスコチャリティーコンサート」「交流ひろば」は中止になりました。また、11月以降の活動も、延期および中止になる場合があります。ご理解の上ご了承ください。最新情報は当協会のHPでご確認いただけます。

▲目黒ユネスコ日本語教室(令和3年度 冬期)

朝コース…2022年1月11日(火)～3月17日(木)

毎週火・木曜日/午前10:00～11:45/全20回

土曜コース…2022年1月15日(金)～3月19日(土)

毎週土曜日/午前10:00～11:45/全10回

会場…緑が丘文化会館(目黒区緑が丘2-14-23)

(駐車場はありません)

- 定員…クラス定員8名(先着順)/各コース2クラス
- 対象…16歳以上/日本語を初めて習う人
- 講師…目黒ユネスコ協会 日本語教室担当会員
- 参加費…朝コース6,000円(20回分)
土曜コース3,000円(10回分)
- 申込み…目黒ユネスコ協会 HP「日本語教室」の
申込みフォームをご使用ください。
- 申込フォーム内容…
名前/国籍/住所/メールアドレスなど連絡先
- 問い合わせ…Email: meguro@unesco.or.jp

主 催:NPO 法人目黒ユネスコ協会

共 催:目黒区教育委員会

★ユネスコ文化講座Ⅰ「世界遺産はこうして始まった」

- ・日時:2022年1月22日(土) 14:00～
- ・場所:目黒区緑が丘文化会館
- ・講師:須磨章氏(NHK文化教室講師)
- ・受付開始:12月15日・受付〆切:1月15日
- ・申込方法:ハガキ/FAX/当協会HP申込フォーム
- ・記入事項:講座名/住所/氏名/電話番号/同伴者の氏名
- ・条件:目黒区在住在勤在学者優先
- ・定員:50名 参加費無料

*応募多数の場合は抽選。結果は全員に通知。

■新入会員 どうぞよろしく!(敬称略)

◇遠藤裕子 ◇大久保 恵 ◇西田不二夫

ユネスコ美術展

昨年コロナ禍で中止された目黒区文化祭参加第56回ユネスコ美術展を、感染防止対策をして開催。目黒ユネスコ美術作家、会員の作品や美術教室講師の作品ほか、今回も気仙沼の子供たちや、目黒の子供たちの絵と共に、90周年を迎えたユネスコスクールでもある五本木小学校の子供達の作品などを中心に展示。1年以上続くコロナ禍でストレスのたまる日々ですが、「アートで平和に貢献」を命題に続いているユネスコ美術展です。今回も子供たちの絵が皆様の心を癒してくれると思います。

ご来場をお待ちしております。

芸文担当 望月 昇

日程:11/24(水)～11/28(日)

会場:目黒区美術館区民ギャラリー



活動日誌 7月～10月

- 7/14(水) ショートニュース(No352)発送&連絡会
- 7/31(土) 第3回理事会
- ★ 9/2(木) 初級イタリア語クラス開始
- ★ 9/7(火) 初めて習う日本語開始
- ★ 9/7(火) 初級ドイツ語クラス開始
- ▲ 9/11(土) 目黒ユネスコ日本語教室
2021 秋期教室開始
- 10/2(土) 関東ブロック研究会(栃木)Zoom 開催
- 10/9(土) 運営会議

11月以降の予定

- 11/10(水) 発送連絡会
- 11/14(日) 第4回理事会
- 11/6(土) 文化庁助成事業
「伝統文化として折り紙の体験教室/全5回」
- 12/5(日) 全国大会(大阪)Zoom 開催
- 1月下旬 書きそんじハガキ回収キャンペーン
- ★ 1/22(土) 文化講座Ⅰ
- ★ 2/4(金) 美術教室工筆画・全5回
- ★ 2/5(土) 文化講座Ⅱ
- 自主語学教室5講座 (仏2・英2・独1)

- 目黒ユネスコ協会主催
- 目黒ユネスコ協会の関連機関・団体との協力事業
- ▲ 目黒ユネスコ協会の関連機関・団体との共催事業
- ★ 目黒区教育委員会からの受託事業



『目黒ユネスコ協会』で検索!
最新情報もHPからどうぞ!

【編集後記】 コロナ禍で、貧困・児童虐待・リストラ等、胸の痛む報道が続きます。当協会も主な活動は休止中ですが、民間ユネスコの本来持っている温かい思いやりの心の籠った広報紙を、皆さまにお届けしたいと頑張っております。夜明けは近いと信じて。

斉藤眞澄